

事前評価個表

整理番号	22
------	----

地域（地区）名	ちゅうよさんかく 中予山岳	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	愛媛県	対象市町村	くまこうげんちやう 久万高原町
事業実施期間	R6年度～R10年度（5年間）	事業実施主体	県、町、森林組合等

事業の概要・目的	<p>本地区は、愛媛県の中央部に位置する、久万高原町を対象としている。森林面積は 52 千 ha、このうち民有林の森林面積は 43 千 ha であり、うち人工林面積は 36 千 ha（人工林率 83%）である。本地区のスギ・ヒノキ等の人工林の齢級構成は、13 齢級をピークとし、12 齢級以上の割合が 72%と資源の充実が進む一方、下刈りや除伐、保育間伐等が必要な 5 齢級以下の森林も 1 千 ha 存在している。</p> <p>本地区の森林資源は本格的な利用期を迎えているため、主伐及び利用間伐といった資源の循環利用を促進しつつ、水源涵養や土砂流出防止等といった森林の有する公益的機能の維持増進を図り県民の安全で安心な生活を確保することが求められている。このため、主伐後の再造林や保育、間伐等の適確な森林施業が必要であるが、施業を実施する上での費用負担や担い手不足等が支障となっている。</p> <p>このため、本地区では、施業の集約化・機械化等を通じた効率化を図りつつ、本県が策定している中予山岳地域森林計画に基づく適正な森林の管理を促進することとしている。</p> <p>本事業は、水源涵養や土砂流出防止等といった森林の有する公益的機能の維持増進を図るため、再造林や保育、間伐等の森林整備を実施する。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：3,730ha</p> <p>人工造林、樹下植栽、下刈り、除伐、保育間伐、間伐、森林作業道整備等</p> <p>総事業費：2,071,808 千円（税抜き 1,883,462 千円）</p>
費用便益分析結果	<p>B/C=4.77</p> <p>（総便益（B）=15,236,715 千円、総費用（C）=3,195,745 千円）</p>
評価結果	<p>必要性：本地区の保育対象林分の賦存状況及び主伐後の再造林の緊急性等を鑑み、水源涵養や土砂流出防止等といった森林の有する公益的機能の維持増進を図るためには、適正な造林や保育、間伐等の森林整備が必要であることから、事業の必要性が認められる。</p> <p>効率性：森林施業の集約化・機械化等を通じた効率的かつ適確な森林整備を実施することとしており、費用便益分析の結果からも、事業の効率性が認められる。</p> <p>有効性：森林資源の現況を踏まえた計画的な事業の実施により健全な森林が育成され、森林の有する公益的機能の維持増進はもとより、将来にわたっての優良材の安定供給の確保が期待されるため、事業の有効性が認められる。</p>

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業

都道府県名：愛媛県

地域(地区)名：中予山岳

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養便益	洪水防止便益	3,403,393	
	流域貯水便益	1,254,386	
	水質浄化便益	4,843,465	
山地保全便益	土砂流出防止便益	4,072,700	
環境保全便益	炭素固定便益	803,547	
木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	859,224	
総 便 益 (B)		15,236,715	
総 費 用 (C)		3,195,745	
費用便益比	$B \div C = \frac{15,236,715}{3,195,745} = 4.77$		

